

図脳RAPIDPRO応用コース テキスト概要

コース概要	<p>図脳RAPIDPROの応用操作や便利な機能を学習します。 図脳RAPIDPROでより効率的に作図および編集ができるようになります。</p>
到達目標	<p>本コーステキスト学習後、次の事項ができることを目標にしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図脳RAPIDPROの様々な機能を使いこなすことができる。 ・図脳RAPIDPROの画面のカスタマイズができる。 ・図脳RAPIDPROでより効率的に作図と編集ができる。
対象	<p>「初心者コーステキスト」「図脳RAPIDPRO基本コーステキスト」で操作を学習された方、または図脳RAPIDPROを使用していて、図脳RAPIDPROの応用操作や便利な機能を学習したい方</p>
学習項目	<p>Lesson1 図脳RAPIDPROの便利な機能 ダイナミック補助線を使用して図形を移動する 作図レイヤに図形を複写する 縦横異なる倍率を指示して図形を複写する 異縮尺レイヤを使用して部分拡大図を作成する 鏡で映したように図形を複写する 円弧状に図形を複写する 複数の図形を整列させる 幅を指定して図形を複写する 複数の文字の内容を一括して変更する 図形を直接選択して編集する 連続する番号で引出線を作図する 面積を計測する 複数の図形要素をまとめる 可変部品の登録と配置 部品(グループ)の集計を行う 表(Excel)を図面に貼り付ける 写真(JPEG)を図面に貼り付ける 編集前の図面と編集後の図面を比較する 範囲を指定して図面を印刷する 図面枠の登録 テンプレートの作成</p> <p>Lesson2 画面のカスタマイズ 新規にツールバーを作成する ツールバーをマルチパレットに格納する ツールバーを右クリックメニューへ追加する マルチパレットの位置を変更する リングメニューを使用する</p> <p>Lesson3 演習問題</p>